

NTTデータは、地方公共団体が行う「特別定額給付金」支給業務向けに、AI-OCRとRPAの無償提供を開始しました。

ホーム/ニュース

地方公共団体向けにAI-OCRサービスとRPAソリューションの無償提供を開始

サービスインフォメーション

SHARE

2020年5月1日

株式会社NTTデータ

株式会社NTTデータ（以下：NTTデータ）は社会貢献活動の一環として、「特別定額給付金」支給業務を行う地方公共団体向けに、紙資料をデジタルデータ化するAI-OCR^{※1}サービス「NaNaTsu™ AI-OCR with DX Suite」^{※2}とRPAソリューション「WinActor」^{※3}、RPAソリューションのeラーニングを、給付金支給期間である2020年5月1日から2020年7月31日までの間無償提供します。

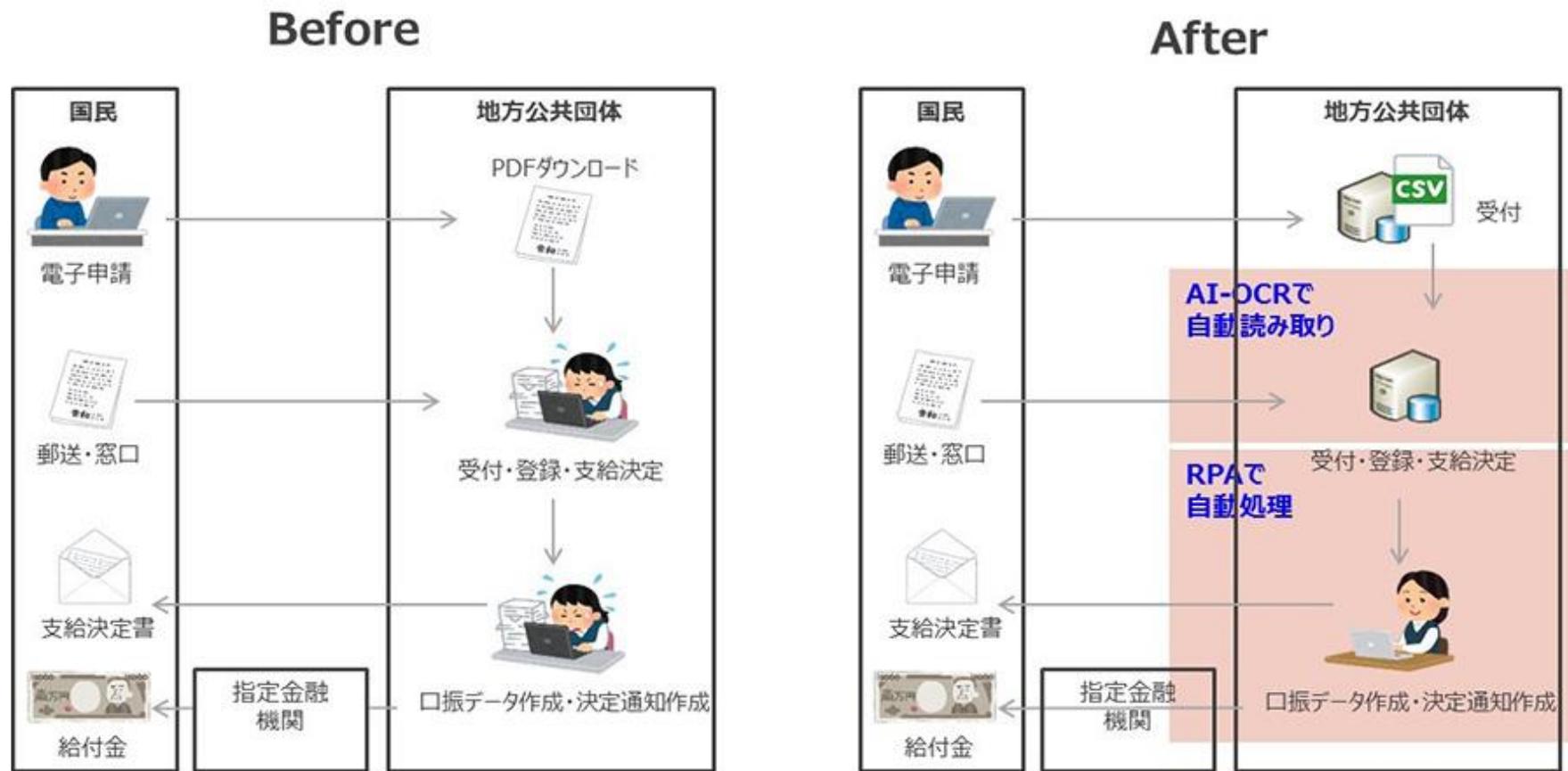
また併せて、給付金申請書に「給付コード欄」を設けた推奨レイアウト、AI-OCRにより自動で入力するための帳票定義、申請対応業務を自動化するためのWinActorシナリオの3点を提供します。これにより地方公共団体職員は、簡単な導入作業のみで、給付金支給業務の自動化が可能となります。

今後もNTTデータは、NTTグループの一員として、「WinActor」および「NaNaTsu AI-OCR with DX Suite」特約店とともに、社会貢献活動を進めていきます。

ニュースリリースについて

ニュースリリースに掲載されている、サービス内容、サービス・製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、ニュースリリースにおける計画、目標などは様々なリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

「特別定額給付金」支給業務では、AI-OCRとRPAを組み合わせた提案をしています。



詳細

特別定額給付金支給業務自動化ソリューションは、以下のサービス・ソリューションにより構成されています。

1. サービス・ソリューション

- (1) AI-OCRサービス「NaNaTsu AI-OCR with DX Suite」
申し込みにより、1地方公共団体あたり1管理者IDを発行
- (2) RPAソリューション「WinActor」ライセンス
地方公共団体向けノウハウ共有サイト「NaNaTsu」上からダウンロード
- (3) 地方公共団体向け自動化ノウハウ共有ポータル「NaNaTsu」
 - ・ 「特別定額給付金」標準申請様式に「給付コード欄」を追加した推奨レイアウト
 - ・ 「特別定額給付金」標準申請様式用の帳票定義ファイル^{注4}
 - ・ 「特別定額給付金」支給業務をWinActorで自動化するためのサンプルシナリオ
- (4) RPAソリューション「WinActor」eラーニング ベーシックRPA基礎編

2. 提供対象者

「特別定額給付金」支給業務に従事する地方公共団体等

3. 価格

無償

4. 利用期間

2020年5月1日から2020年7月31日まで（利用申し込み期限6月30日）

※利用期間は給付金支給期間としていますが、各自治体の状況に応じて相談させていただきます。

一般的な「AI」技術を使う時に言われている、特別なチューニングや事前学習は必要ありません。

今すぐ、下記のような認識精度で、お客様の「AI-OCR」運用をはじめていただけます！

自由記載

メロスは激怒した。
必ず、かの邪智暴虐の王を除かねばならぬと決意した。

メロスは激怒した。必ず、かの邪智暴虐の王を除かねばならぬと決意した。

氏名

西郷隆盛

西郷隆盛

支店名

渋谷中央

渋谷中央

住所_修正あり

東京都渋谷区渋谷3-8-12
渋谷第一ビルディング4階

東京都渋谷区渋谷3-8-12渋谷第一ビルディング4階

勤務先フリガナ

エーアイインサイドカブシキガイシャ

エーアイインサイドカブシキガイシャ

生年月日

55年02月08日

55年02月08日

E-mail

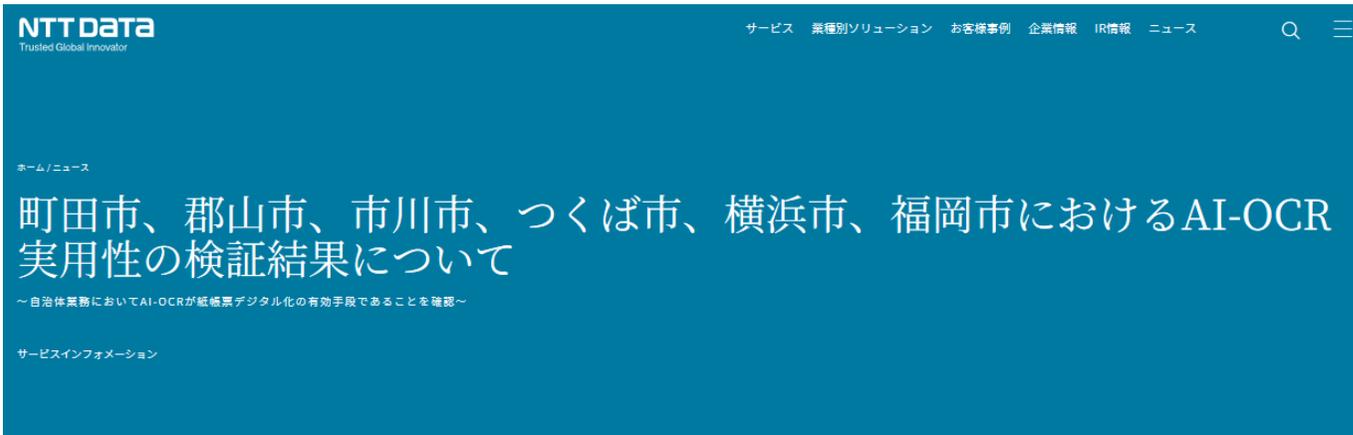
Sales@inside.ai

Sales@inside.ai

和暦選択

3

1



NTT Data
Trusted Global Innovator

サービス 業種別ソリューション お客様事例 企業情報 IR情報 ニュース

ホーム/ニュース

町田市、郡山市、市川市、つくば市、横浜市、福岡市におけるAI-OCR実用性の検証結果について

～自治体業務においてAI-OCRが紙帳票デジタル化の有効手段であることを確認～

サービスインフォメーション

2019年03月27日
株式会社NTTデータ

株式会社NTTデータ（以下：NTTデータ）は、複数のRPA先進自治体^{※1}とともに、スマート行政実現に向けた企画開発の一環として、真帳票を用いたAI-OCR^{※2}の実用性検証を2018年12月から2019年3月まで実施しました。※今回の検証では、AI inside株式会社（以下：AI inside社）のAI-OCRソリューションである「DX Suite」を活用し、町田市、郡山市、市川市等で実際に使用している帳票を読み取った場合の正読率を測定したところ、約93%という結果が得られ、自治体が大量に保管する紙帳票のデジタル化の有効な手段の一つであることを確認しました。

今後NTTデータは、セキュリティが確保された環境下で自治体がAI-OCRを活用できる

背景

NTTデータが2018年5月に成果報告した、茨城県つくば市（以下：つくば市）とのRPA導入のデジタル化^{※3}、「RPAに精通している職員育成」^{※4}、「RPAシナリオを組織内で共有」^{※5}

これら3つの課題のうち、「大量に保管している紙帳票のデジタル化」への対応策として

ニュースリリースについて

ニュースリリースに掲載されている、サービス内容、サービス・製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、ニュースリリースにおける計画、目標などは、必ずしも達成されるものではありません。

■ 検証結果から分かったこと

- ・悪筆、枠からはみ出す、取消線の多用等、読み取りが難しいと思われる検証用データの条件下においても93%という高い正読率が確認された。
- ・様式の変更や帳票定義の工夫により、より正読率を高める方法も確認できた。
- ・一部パンチ入力の代替等、実用での活用モデルが想定できた。

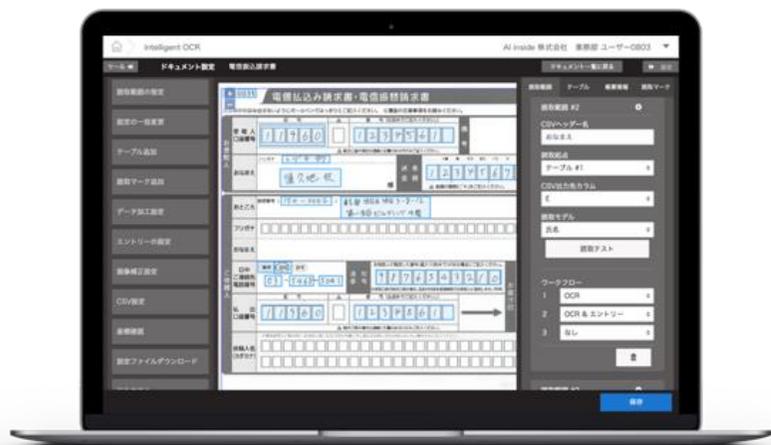
https://www.nttdata.com/jp/ja/news/services_info/2019/032700/

OCRの設定はプロでないと難しい。
その常識を覆した、簡単に、誰もが、使えるAI-OCRソリューションです。

DX Suite

デジタル変革を加速する

生産性向上のためのAIプラットフォーム



Intelligent OCR

- 手書き文字を高精度でデジタルデータ化
- 自動学習により、使えば使うほど賢く



Elastic Sorter (オプション)

- ドキュメントの仕分けもAIで賢く
- 書類仕分けをAIで賢く実現
 - Intelligent OCRやRPAとのシームレス連携が可能



Management Console

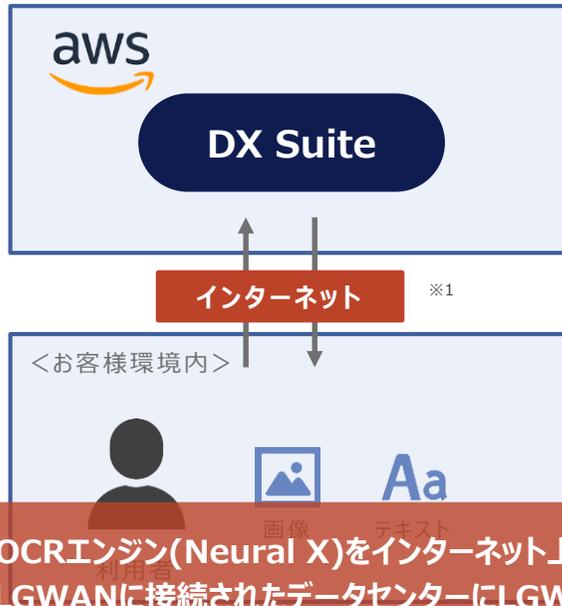
権限とアクセスレベルを集中管理

- 権限管理によって確かな業務遂行とリスク対策を実現
- アクセスレベルを詳細に設定可能

自治体の高セキュリティでの利用ニーズに応えるべくLGWAN-ASP版「NaNaTsu™ AI-OCR with DX Suite」の提供を開始しました。

AWS版

- 「AWS」に配置された「DX Suite」をご利用いただく形態。
- お客様環境と「AWS」の接続は、インターネットの他にVPN等をご利用いただける「接続オプションサービス」をご用意しています。

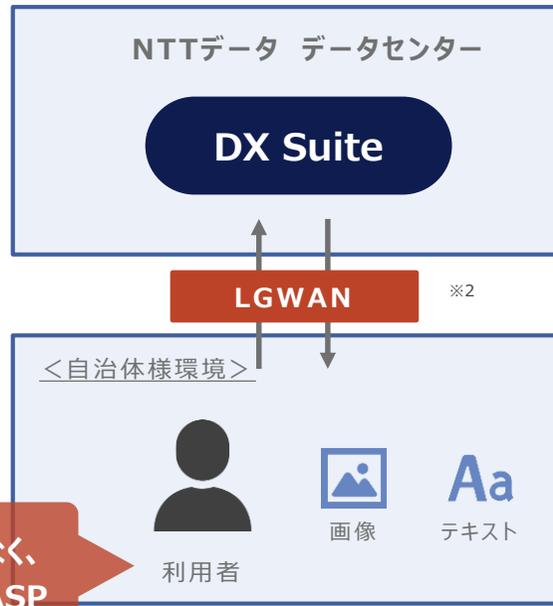


OCRエンジン(Neural X)をインターネット上ではなく、LGWANに接続されたデータセンターにLGWAN-ASPとして構築する「LGWAN完結型サービス」です

LGWAN-ASP版

「NaNaTsu AI-OCR with DX Suite」

- 「LGWAN」をご利用中のお客様向けに専用でご提供する形態。
- NTTデータが管轄するデータセンターに配置された「DX Suite」をご利用いただくサービスです。

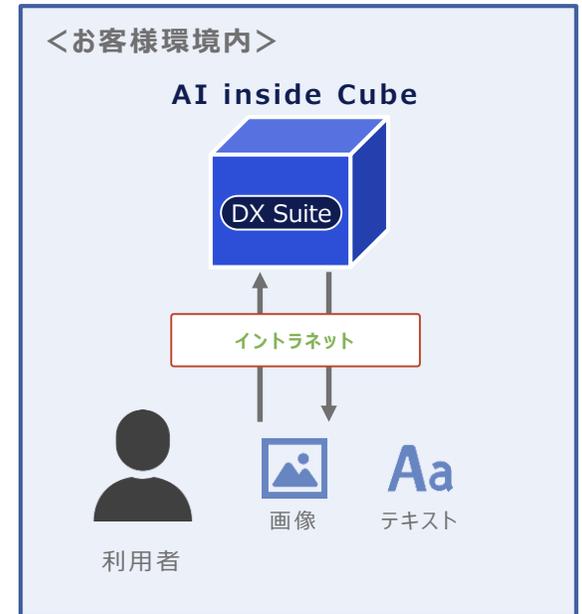


※2 組織内ネットワーク（庁内LAN）を相互に接続する行政専用のWAN

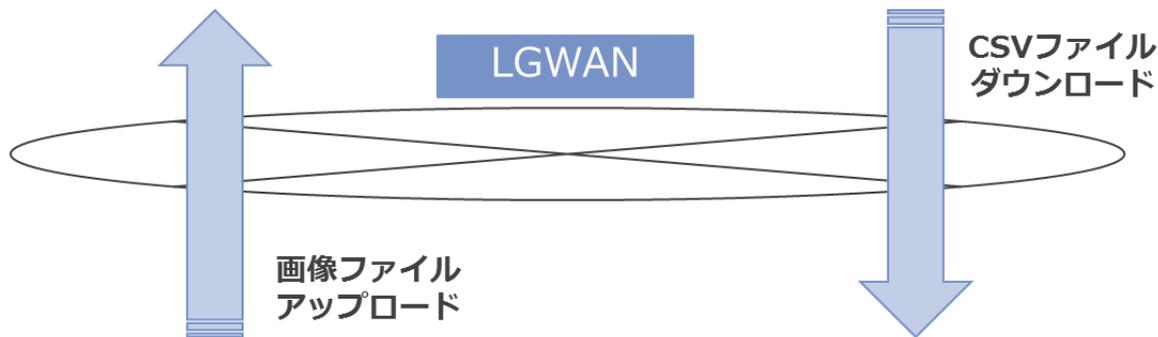
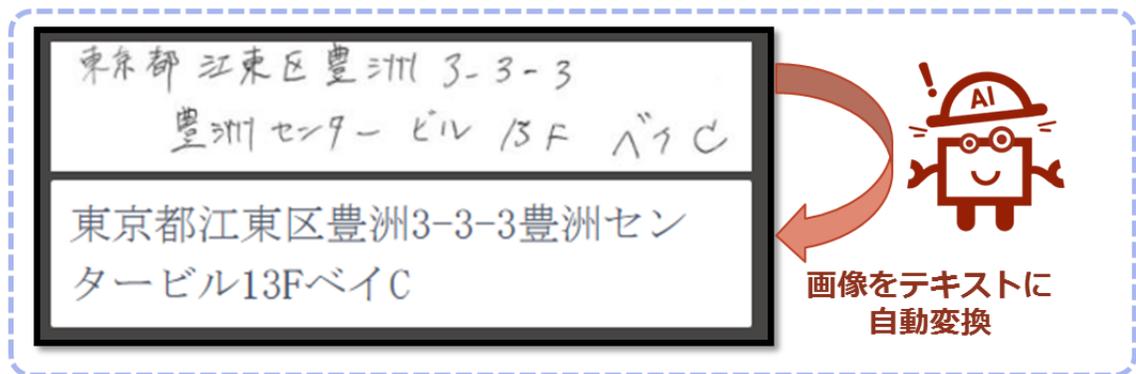
オンプレミス版（仮）

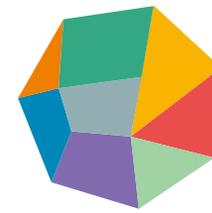
企画検討中

- 「DX Suite」がインストールされたハードウェアをサブスクリプション形式（月額定額）でご利用いただく形態。
- お客様環境内でプライバシーを保護しながら「AI-OCR」をご活用いただけます。



AI-OCR(DX Suite)





Nanatsu

自治体業務のお助けデジタル工具箱

NTT DATA
Trusted Global Innovator

【お問い合わせ先】

株式会社NTTデータ

社会基盤ソリューション事業本部

ソーシャルイノベーション事業部

デジタルソリューション統括部

RPAソリューション担当

<https://winactor.com/>